

練習試合 2016年8月5日 矢掛高校 VS 高梁城南高校 @うぐいす球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	0	0	0	2	0	4	1	1	0	8
高梁城南	4	0	0	1	0	0	0	0	1	6

矢：山木一小池

新チームとなって初の練習試合となった矢掛高校の先発は、二年生右腕の山木（美星中）

- 1回表、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退とされる。
- 1回裏、高梁城南高校の攻撃。一死から四球で出塁を許す。次打者に左前打を放たれ、続く打者にも右中間を割られる三塁打を放たれ2点を追加される。二死から四球と、連続適時打を放たれこの回4点を奪われる。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。ここまで完全に抑えられていた矢掛高校は、先頭の福尾（井原中）が四球で出塁し、捕逸と暴投で1点を返す。一死から四球で出塁した三澤魁太（真備中）が、暴投と失策で三塁へ。ここで、四番を任された高見（小北中）が新チーム初安打となる左越二塁打を放ち1点を追加する。
- 4回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭打者に四球を与えてしまう。二死三塁とされ、右前打で1点を追加される。
- 5回表、矢掛高校の攻撃。一死から渡邊（矢掛中）が四球で出塁し、盗塁を決める。次打者の小池（総社西中）が左前打を放つも後続が続かず、追加点を挙げられない。
- 5回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭に中前打を放たれるも、後続を抑え追加点を与えない。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。ここで高梁城南高校の投手交代。先頭の福尾が四球で出塁し、赤木（小北中）の内野ゴロで走者が入れ替わる。赤木の盗塁と、三澤魁太の四球、高見の中前打で一死満塁とする。ここで打席には新主将の山室（美星中）。山室の打球が失策となり2点を奪う。続く山木の三ゴロの間に同点。さらに、二死から渡邊が左越二塁打を放ち1点を勝ち越す。この回一挙に4点を追加し逆転に成功する。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山崎（高屋中）が失策で出塁する。福尾の進塁打と赤木の死球で一死一・三塁とし、三澤魁太の右ゴロの間に1点を追加する。
- 7回裏、高梁城南高校の攻撃。山木の好投により三者凡退に抑える。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山室が左越二塁打、続く山木も左前二塁打を放ち1点を追加する。次打者の渡邊が四球で続くが、後続が続かず1点止まり。
- 8回裏、高梁城南高校の攻撃。二死から四球と連続左前打で満塁のピンチを招く。ここは山木が踏ん張り無失点。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山崎が中前打で出塁するが、無得点。
- 9回裏、高梁城南高校の攻撃。一死から中前打を放たれる。さらに暴投と四球で一死三塁のピンチとなる。次打者の犠飛で1点を返されるが、二塁を狙った走者を刺し、試合終了。矢掛高校は新チームの初戦を逆転勝利で飾った。

矢掛高校は高梁城南高校に8-6で勝利した。今日の試合では、初回からミスがみられ先制点を奪われてしまった。新チーム初戦であり焦りもあったのだろう。守備でも、失策が多く練習の成果があまり発揮できていないようだった。しかし、打撃は好調で、一年生も安打を打ち日々の頑張りが報われたと思う。三年生が引退して、選手11人という少ない人数でこれから練習していく中で、今日の試合で自分の課題などがはっきりとわかったと思う。三年生に恩返しするためにも秋の大会で県大会出場に向けて1・2年生全員で一丸となって頑張っていきたい。（文責：西野 亜依）

新チームの戦績 **2** 勝 **0** 敗 **0** 分